

名古屋市 来年度予算要求の内容を公開 家族会の電話相談活動 予算(案)に反映

11 月 18 日、名古屋市は「予算編成の透明性の確保と市民意見の予算への反映に関する条例」に基づき、平成 23 年度予算編成からその編成過程を公開した。

11 月 19 日～12 月 17 日を募集期間として市民の意見を求め予算編成の参考にします。

健康福祉局新規・拡充事業 (単位：円) () 書は一般財源額

- 事項名 精神障害者地域移行・地域定着支援事業
- 見積概要 地域定着支援事業の実施を 2 か所に増やすとともに、地域生活の体験事業や精神障害者の家族による相談支援事業を実施
- 平成 22 年度予算額は 500 万 (500 万)、平成 23 年度見積額は 1600 万 (800 万)

別紙の「意見提出様式」を活用して下さい

4 月から毎週 (火) と (土) に各家族会が「トーク」を組んで相談活動をしてきました。皆さんの地道な活動実績が社会貢献事業として評価され、予算化の道を切り開きました。年明けには名古屋市の事業として委託先が公募される予定です。— よかったですね! —

電話相談・面談実績 () 内は留守電等不明件数

月 別 相談箇所	4 月～10 月	
	電話相談	面会相談
電話相談室	38 (72)	0
名家連事務所	84 (30)	66
各家族会	62	82
合 計	184 (102)	148

— 精神疾患対策基本法の制定を求める 100 万人署名 —

団体要請から見えてきたこと — 懇談すれば確かな手応え

愛労連では 3000 枚の署名用紙を加盟組合へ配布して頂けることになりました。また、12 月の臨時大会で昼食時に署名を訴える時間を頂きました。(竹内事務局次長と懇談)

愛知医労連では全国組織として取り組むことになっており、県内の他団体への紹介など全面的なご協力を頂きました。(西尾美沙子書記長と懇談)

NPO 法人「健康センター」、愛知私教連も訪問。それぞれ 100 枚単位でご協力頂けることになりました。懇談では、企業や学校の中で、また、社会生活の至る所で「こころの健康」が脅かされている実像を共有することができました。今後も、愛家連と協働で連合愛知、看護協会、精神病院協会、PSW 協会等への働きかけを続ける予定です。

12月11日(土) 13時～16時 新宿で街頭署名

— こころの健康政策構想実現会議 100 万人署名推進委員会 —
200 名規模の街頭署名を呼び掛けています